

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年10月24日

計画の名称	宜野湾市宅地耐震化推進事業（防災・安全）												
計画の期間	令和03年度～令和04年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	宜野湾市												
計画の目標	大地震時等による被害を未然に防ぐため、大規模盛土造成地の変動予測調査等を実施し、市街地の防災性の向上を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	3	A	3	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	0	%

番号	計画的成果目標（定量的指標）  定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3		R4
1	大規模盛土造成地の変動予測調査等を実施する。 大規模盛土造成地の簡易地盤調査・優先度評価の実施 事業の実施率 = 調査完了箇所数 / 調査箇所数	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	-	避難行動要支援者名簿の提供	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	沖縄	宜野湾市	直接	宜野湾市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査 真志喜地区	簡易調査	宜野湾市						3	-		
											小計						3			
											合計						3			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本総合整備計画の事後評価として宜野湾市で実施	令和5年10月
	公表の方法
	宜野湾市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	第一次スクリーニングにて抽出された大規模盛土造成地について、変動予測調査（簡易調査）を行い、盛土の安定を確認した。市内における盛土造成地の位置を把握し、公表することで、市民の防災意識を向上し、市街地の防災性の向上に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	大規模盛土造成地の変動予測調査等を実施する。	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%